

平成 8 年 9 月 招 集

第 3 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録

館 山 市 議 会

目 次

◎第1号（9月9日）

開 会	3
議長の報告	3
議案の配付	3
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
会議日程の決定	4
議案第57号～議案第69号、認定第1号～認定第8号 (提案理由の説明)	4
延 会	10
本日の会議に付した事件	10

◎第2号（9月11日）

開 議	14
行政一般通告質問	14
三上 英男君の質問、当局の応答	14
本橋 亮一君の質問、当局の応答	28
鈴木 順子君の質問、当局の応答	44
小幡 一宏君の質問、当局の応答	61
永井 龍平君の質問、当局の応答	79
神田 守隆君の質問、当局の応答	96
日下 君敏君の質問、当局の応答	114
散 会	133
本日の会議に付した事件	133

◎第3号（9月13日）

開 議	136
-----------	-----

議案第 5 7 号～議案第 6 6 号	1 3 7
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 3 7
委員会付託	1 4 2
議案第 6 7 号～議案第 6 9 号	1 4 2
委員会付託	1 4 3
請願第 8 号～請願第 1 1 号	1 4 3
委員会付託	1 4 3
議長の報告	1 4 3
延 会	1 4 3
本日の会議に付した事件	1 4 4

◎第 4 号（9 月 1 8 日）

開 議	1 4 6
議長の報告	1 4 6
認定第 1 号～認定第 8 号	1 4 7
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 4 7
三上 英男君の質疑、当局の応答	1 7 0
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 7 2
決算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任	1 7 7
延 会	1 7 8
本日の会議に付した事件	1 7 9

◎第 5 号（9 月 2 7 日）

開 議	1 8 4
議案の配付	1 8 4
議案第 5 7 号～議案第 6 5 号、議案第 6 7 号	1 8 4
総務委員会委員長報告	1 8 4
採決	1 8 7
議案第 6 6 号	1 8 7

文教民生委員会委員長報告	187
採決	188
議案第68号、議案第69号	189
建設経済委員会委員長報告	189
採決	190
請願第6号、請願第9号～請願第11号	191
文教民生委員会委員長報告	191
採決	192
日程の追加・発議案第9号、発議案第10号	193
説明	194
委員会付託の省略	195
採決	195
継続審査について（請願第7号、請願第8号）	195
議長の報告	196
認定第1号～認定第8号	196
決算審査特別委員会委員長報告	196
神田 守隆君の討論	200
辻田 実君の討論	201
採決	204
議案第70号	205
説明	205
神田 守隆君の質疑、当局の応答	206
三上 英男君の質疑、当局の応答	210
鈴木 順子君の質疑、当局の応答	210
委員会付託の省略	213
鈴木 順子君の討論	214
採決	215
議案第71号	215
説明	216

委員会付託の省略	2 1 6
採決	2 1 7
議案第 7 2 号	2 1 7
説明	2 1 7
委員会付託の省略	2 1 8
採決	2 1 8
議案第 7 3 号	2 1 9
説明	2 1 9
委員会付託の省略	2 1 9
採決	2 2 0
議案第 7 4 号	2 2 0
説明	2 2 0
委員会付託の省略	2 2 1
採決	2 2 1
発議案第 5 号、発議案第 6 号	2 2 2
説明	2 2 2
委員会付託の省略	2 2 3
採決	2 2 3
発議案第 7 号	2 2 3
説明	2 2 4
委員会付託の省略	2 2 4
採決	2 2 5
発議案第 8 号	2 2 5
説明	2 2 5
委員会付託の省略	2 2 6
採決	2 2 7
閉 会	2 2 7
本日の会議に付した事件	2 2 7

第 3 回 館山市議会定例会会議録

(第 1 号)

1 平成8年9月9日(月曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1番 辻田 実
3番 三上 英男
5番 忍足 利彦
7番 斉藤 実
9番 島田 保
11番 秋山 光章
13番 脇田 安保
15番 山崎 雅己
17番 岩村 勝弘
19番 川名 正二
21番 山中金治郎
23番 石井 昌治
25番 飯田 義男

2番 本橋 亮一
4番 小幡 一宏
6番 鈴木 順子
8番 増田 基彦
10番 宮沢 治海
12番 植木 馨
14番 永井 龍平
16番 鈴木 忠夫
18番 日下 君敏
20番 神田 守隆
22番 榎本 春光
24番 福原 勤

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 庄司 厚
収入役 永野 修
総務部長 鈴木 完二
経済環境部長 小沼 晃
水道課長 谷貝 実
選挙管理委員会
委員長職務代理者 金子 光男
監査委員 山田 教和
農業委員会
農事務局長 木高 松雄

助役 小幡 清之
企画部長 寺嶋 清
市民福祉部長 渡辺 富雄
建設部長 鈴木 信一
教育委員会
教育会長 高橋 博夫
選挙管理委員会
事務局書記長 大山 了一
監事 事務局
査長 田村 哲也

1 出席事務局職員

事務局 長 兵藤 恭一

事務局 長 補 佐 鈴木 哲

書 記 四ノ宮 朗

書 記 島本 一樹

書 記 鈴木 達也

書 記 松浮 郁夏

1 議事日程（第1号）

平成8年9月9日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第57号 館山市行政手続条例の制定について

議案第58号 工事請負契約の締結について

議案第59号 調停について

議案第60号 調停について

議案第61号 調停について

議案第62号 調停について

議案第63号 調停について

議案第64号 調停について

議案第65号 和解について

議案第66号 館山市母子家庭・父子家庭等医療費等の助成に
関する条例の制定について

議案第67号 平成8年度館山市一般会計補正予算（第2号）

議案第68号 平成8年度館山市下水道事業特別会計補正予算
（第2号）

議案第69号 平成8年度館山市水道事業特別会計補正予算
（第1号）

日程第4

認定第1号 平成7年度館山市一般会計歳入歳出決算の認定
について

認定第2号 平成7年度館山市国民健康保険特別会計歳入歳
出決算の認定について

- 認定第 3 号 平成7年度館山市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第 4 号 平成7年度館山市ユースホテル特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第 5 号 平成7年度館山市学童災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第 6 号 平成7年度館山市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第 7 号 平成7年度館山市水道事業特別会計収支決算の認定について
- 認定第 8 号 平成7年度館山市国民宿舎事業特別会計収支決算の認定について

開 会 午前10時05分

◎議長（山中金治郎君） 本日の出席議員数25名、これより平成8年第3回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（山中金治郎君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、市長から財団法人館山市開発公社の経営状況説明書、監査委員から5月乃至7月実施の監査結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

◎議長（山中金治郎君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたします。

配付漏れありませんか。――配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（山中金治郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

9番議員島田 保さん、16番議員鈴木忠夫さん、以上両名を指名いたします。

会期の決定

◎議長（山中金治郎君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本日9月9日から9月27日までの19日間ということであります。

お諮りいたします。会期を19日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、会期は9月9日から9月27日までの19日間と決定いたしました。

会議日程の決定

◎議長（山中金治郎君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間、議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（山中金治郎君） 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定いたしました。

議案の上程

◎議長（山中金治郎君） 日程第4、議案第57号乃至議案第69号並びに認定第1号乃至認定第8号の各議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

◎議長（山中金治郎君） これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 本日ここに第3回市議会定例会を招集し、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしましたが、議員の皆様方には御多用のところ御出席をいただきありがとうございます。

元収入役によります昭和62年、63年のNTT株購入に係る問題につきましては、過日監査結果の報告を受け、発表いたしました。監査結果ではNTT株を購入した2人の元収入役に損害賠償責任があると認めた上で、昭和天皇の崩御に伴い公布された大赦令及び復権令に合わせ、平成元年3月に制定された昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の規定により、損害賠償責任が既に消滅しているとの報告になっております。

この監査結果の内容につきましては、詳細に検討いたしました結果、確認された事実を了解するとともに、損害賠償責任の消滅について、やむを得ないものと判断せざるを得ないとの結論に達しました。

本年4月にNTT株の取得が明らかになって以来、生じた損害回復のため、法令の規定に従い手続を進めてまいりましたが、このような結果になりましたことを市民の皆さんに御報告せざるを得ないこととなり、大変遺憾に思っております。

今後市民の皆さんの市政に対する信頼を回復すべく、開かれた行政の推進を図ってまいりますので、御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今回提案いたします案件は、条例議案2件、一般議案8件、補正予

算3件及び認定議案8件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第57号館山市行政手続条例の制定についてでございますが、行政手続法の適用除外とされております館山市の条例等に基づく処分及び届出並びに館山市の機関が行う行政指導に関する手続について共通する事項を定めることにより、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図り、市民の権利利益を保護することを目的として制定しようとするものでございます。

次に、議案第58号工事請負契約の締結についてでございますが、館山市コミュニティセンター組み立て駐車場建設工事に係る指名競争入札の結果、川鉄機材工業株式会社が2億3,896万円をもって落札いたしましたので、同社と工事請負契約を締結しようとするものでございます。

工事内容といたしましては、組み立て駐車場工事として面積約3,800平方メートルの建設をしようとするもので、工期を翌年4月30日までとするものでございます。

次に、議案第59号ないし議案第64号調停についてでございますが、館山簡易裁判所に民事調停の申し立てをしておりました館山市市営東市民運動場用地の未登記部分に係る所有権移転登記手続について調停案が整いましたので、これに合意しようとするものでございます。

次に、議案第65号和解についてでございますが、館山市市営東市民運動場用地の未登記部分のうち、民事調停の申し立てをしていない3筆の登記名義人に係る所有権移転登記手続について和解を行うため、議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第66号館山市母子家庭・父子家庭等医療費等の助成に関する条例の制定についてでございますが、千葉県と同助成事業実施要領の改正に伴い、医療費等助成金の受給対象の範囲など現行制度の再編整備を目的として、館山市母子または父子の家庭に対する医療費等の助成に関する条例を廃止し、新たに条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第67号平成8年度館山市一般会計補正予算（第2号）でござい

ますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ1億4,640万円を追加し、総額156億2,998万8,000円としようとするものでございます。

歳出といたしましては、総務費では千葉縣市町村総合事務組合負担金で700万5,000円、参与報酬で115万8,000円、災害用の備蓄倉庫設置工事請負費で253万1,000円、民生費では地域ぐるみ福祉ネットワーク事業補助金で150万円、衛生費では地域総合整備資金貸付金で4,000万円、これは医療法人社団慶勝会の老人保健施設建設事業に対する地域総合整備資金の融資でございます。また、建物等修繕料及び備品等修繕料で675万円、これは三軒町生活排水処理施設及び汐入川生活排水処理施設の修繕費でございます。農林水産業費では、高品質園芸生産流通施設促進事業補助金で546万2,000円、下原漁港改修事業に伴い、測量調査設計委託料で1,876万5,000円の増、改修工事請負費で1,301万5,000円の減、これは新たに地質調査等が必要となりましたので、予算の組み替え及び増額をするものでございます。土木費では、道路維持補修工事請負費で650万円、路線測量設計委託料で518万2,000円、道路改良・舗装工事請負費で3,000万円、過年度土地売払収入返還金で575万7,000円、下水道事業特別会計繰出金で780万円、教育費では和解金で1,750万円、これは館山市営東市民運動場用地の所有権移転登記の手続を求める和解金でございます。

以上、歳出の主な内容について御説明申し上げましたが、これらの財源といたしまして、県支出金1,745万1,000円、市債4,000万円、前年度繰越金8,894万9,000円をもって充当しようとするものでございます。

このほかに、地域総合整備資金貸付事業債につきまして地方債の追加をお願いするものでございます。

次に、議案第68号平成8年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ1億1,330万円を追加し、総額35億3,650万8,000円としようとするものでございます。

歳出といたしましては、下水道費の建設費で終末処理場建設工事委託料1

億 1,330万円を追加し、この財源といたしまして国庫支出金 2,464万円、市債 8,086万円、一般会計繰入金 780万円をもって充当しようとするものでございます。

また、下水道事業債につきまして、地方債の補正をお願いするものでございます。

次に、議案第69号平成8年度館山市水道事業特別会計補正予算（第1号）でございますが、収益的支出といたしまして、南房総広域水道企業団等からの水道用水受水に伴い1億 8,256万 8,000円を追加し、10億 292万 9,000円に、資本的支出を 2,933万 6,000円を追加し、9億 1,446万 1,000円としようとするものでございます。

次に、認定第1号乃至認定第8号の諸案件は、いずれも平成7年度館山市一般会計外7特別会計の歳入歳出決算につきまして、地方自治法の規定に基づき、監査委員の意見を付して議会の認定をお願いするものでございます。

まず、平成7年度の概況でございますが、地方財政は健全化のための措置が講じられてきたものの、多額の借入金残高を抱えており、極めて厳しい状況の中にあります。

このような状況の中、住民に身近な社会資本の整備、少子・高齢化に対応した福祉施策の充実、地震等災害に強い安全なまちづくり、自主的・主体的な活力ある地域づくり等、現下の重要政策課題を推進していく上で、地方団体はますます大きな役割を担うよう求められております。

平成7年度の地方財政の運営に当たりましては、このような見地に立って税収入の確保、受益者負担の適正化等財源の確保に努めるとともに、各種施策の優先順位について厳しい選択を行い、財源の計画的・重点的な配分に徹することとして、経済の動向に即応した機動的・弾力的な運営にも配意し、節度ある財政運営を行うことが要請されました。

館山市におきましては、このような国及び地方を取り巻く厳しい財政環境の中で、常に既存の事務事業の見直しを行うとともに、税収入の確保、地方交付税措置のある地方債の借り入れ等、財政構造の弾力性の確保を基本に計画的な財政運営に努めてきたところでございます。具体的な予算の執行に当

たりましては、市の基本構想で定めました将来都市像「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、施策の緊急性、真に必要な施策の検討など優先順位の厳しい選択の中で、都市基盤整備、産業振興、生活関連施設の整備、福祉の向上、教育文化・スポーツの振興を計画的に推進し、市民生活の安定向上に努めてまいりました。

この結果、一般会計におきましては、歳入総額 176億 6,705万余円で、対前年度比20億 8,049万余円、13.3%の増、歳出総額 169億 1,150万余円で、対前年度比17億 2,996万余円、11.4%の増となり、歳入歳出差引額は7億 5,555万余円で、翌年度へ繰り越すべき財源として市道8001号線道路改良事業などに係る繰越額 5,832万余円を除く実質収支は6億 9,722万余円となっております。

また、特別会計におきましては、運営の合理化、適正化を図りながら独立採算制の確保に努めました。

国民健康保険会計におきましては、医療費は 2.6%の増、老人保健会計の医療費におきましては15.7%の増となっております。なお、実質収支につきましては、国民健康保険会計1億 5,401万余円、老人保健会計 490万余円となっております。また、ユースホステル会計及び学童災害共済事業会計の実質収支につきましては、それぞれ 143万余円、50万余円となっております。

下水道事業会計におきましては、公共下水道の早期供用開始を図るため、終末処理場につきましては前年度に引き続き用地購入を行い、詳細設計及び建設工事を実施いたしました。また、汚水管渠整備につきましては、幹線管渠及び枝線管渠の築造工事を実施いたしました。この結果、歳入総額36億 6,425万余円、歳出総額36億 3,636万余円、歳入歳出差引額は 2,788万余円となりますが、これは繰越明許費により翌年度へ繰り越す財源でございます。

水道事業会計におきましては、作名浄水場のろ過池の一部改良、老朽配水管の布設替工事を施工し、配水能力の向上等、既存施設の整備拡充に努めるとともに、第3次拡張事業として出野尾配水場の整備、館野・九尾地区の配水管及び配水支管布設工事を施工いたしました。

この結果、収益的収支につきましては 3,361万余円の純利益を生じました

が、資本的収支につきましては 6,365 万余円の不足が生じ、減債積立金等で補てんいたしました。

国民宿舎事業会計におきましては、利用者の減少によりまして、収益的収支につきましては 1,846 万余円の純損失を生じました。資本的収支につきましては 1,911 万余円の不足が生じたため、当年度分損益勘定留保資金等をもって補てんいたしました。

以上、平成 7 年度の決算につきましてその概要を申し上げましたが、個々の施策につきましては「決算に係る主要な施策の成果に関する報告」及び「歳入歳出決算事項別明細書」等により御了承賜りたいと存じます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、この会期中、追加議案といたしまして、館山市名誉市民の称号を送ることについて、人権擁護委員候補者の推薦について、館山市固定資産評価審査委員会委員の選任について及び館山市教育委員会委員の任命について上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

◎議長（山中金治郎君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前 10 時 26 分

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会とすることに決しました。

なお、明 10 日は議案調査のため休会、次会 9 月 11 日午前 10 時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

◎本日の会議に付した事件

1 会議録署名議員の指名

- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第57号乃至議案第69号
- 1 認定第1号乃至認定第8号